



生き物から学ぶ
生物多様性プロジェクト

お知らせ 小学5年生の学年担任の先生
理科、生活総合担当の先生へ



令和8年度『生き物から学ぶ生物多様性プロジェクト』 環境学習 メダカのとまごを観察しよう



■ 対象	姫路市内の小学5年生
■ 事業のメリット	<ul style="list-style-type: none"> メダカの卵をふ化させ、顕微鏡で観察することで、生き物と自然環境の関わりなど、生物多様性の大切さをより身近に感じることができます。 環境学習Kidsステーション「環境学習ノート5年生版」と合わせるとより深く学習できます。
■ 配布日	令和8年5月14日（木）（3年生のジャコウアゲハと同時配布します）
■ 募集数	希望校（各クラスに1セットを配布します）
■ 申込要件	実施校には、実施後に報告書の提出をしていただきます。
■ 募集締切	令和8年4月24日（金）まで

配布するヒメダカは**ペット**です。生物多様性を守るために野外で飼育することはできません。児童に正しく理解してもらうため、**ビオトープへ放流を目的とした配布は行いません。**

《申込先》

姫路市オンライン手続ポータルサイト 申込ページ

<https://lgpos.task-asp.net/cu/282014/ea/residents/procedures/apply/1c2fea63-48fd-425a-920b-a7382b33d44d/start>



平成28年3月に姫路市の生物多様性を子どもたちにつなぐために、「生物多様性ひめじ戦略」が策定されました。そこで、小学校5年生理科の「受けつがれる生命・メダカのたんじょう」向けの副教材として、生命の営みの素晴らしさを学んでもらうため、「メダカ」の飼育・観察を提案します。

■メダカの配付について (ジャコウアゲハの卵、ウマノスズクサと同時配布します)

- ・配布日時：**令和8年5月14日(木) 13:30~17:00**
- ・配布場所：農業振興センター (姫路市山田多田1174-47)

卵を「見る」から「触る」へワンランクアップしませんか！

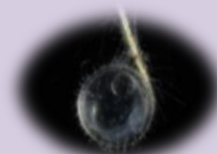
今年は、子どもたちに、メダカの卵を触らせてみませんか？

まずは、「観察の仕方教室」に参加し、先生が実際にメダカの卵を見て触り、体験してください。そこでの驚きや発見を、ぜひ、子どもたちにも味合わせてあげてください。

○理科の授業「メダカのたんじょう」で、卵を観察、触らすことができます。

■メダカの採卵方法とその取扱い方、顕微鏡を使った観察の仕方の教室を開催します。(先生向け)

- ・日時：**令和8年6月2日(火) 16:00 ~ 17:00**
- ・場所：オンライン
- ・費用：無料



○児童向けメダカの出前教室

■児童向けに出前授業を実施します。 オンライン実施

- ・ライブ配信日時：**令和8年6月2日(火) 10:30~11:15**
- ※当日、ご視聴できない学校はオンデマンド配信をご活用ください。
(協力：神畑養魚株式会社)

○児童により詳しい説明をしてあげたいときは

■小学校5年生全員に環境学習ノートを配布します。

卵の観察は簡単ですが、生き物ですから、予定通りにはいきません。飼育方法や卵の観察の仕方などわかりやすく解説しています。

《この事業は、たくさんの団体、企業の協力により実施しています。》

- ・姫路市 (環境政策室)
- ・姫路市教育委員会 学校指導課
- ・株式会社キョーリン ・神畑養魚株式会社

